



広島国道事務所からの
お知らせ



令和元年6月11日

同時資料提供先： 合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

出水期の心構え！

～職員を対象とした緊急走行の勉強会を開催します～

平成30年7月豪雨災害では、広島国道事務所が管理する国道も多くの被害を受け、災害協定会社等のほか、広島国道事務所職員も自ら運転して現地に急行し災害対応を行いました。道路利用者の安全と安定した交通の確保は重要であり、被災した際には迅速且つ的確な対応を行う必要があります。

広島国道事務所では多発する災害に備え、出水期を迎え多くの職員が緊急走行を行えるよう、必要な知識と技術を身につけることを目的とした緊急走行に関する勉強会を開催します。

※6月7日の大雨により延期していた勉強会開催のお知らせです。

○開催日時：令和元年6月14日（金）10:00～10:45（1回目：座学・実習）
11:00～11:45（2回目：座学・実習）

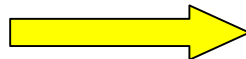
○内 容：座学 道路交通法規の確認、緊急走行時の注意事項等
実習 車両機器の操作確認（赤色灯、サイレン、マイク）

○開催場所：広島国道事務所（広島市南区東雲2丁目13-28）
座学：4階災害対策室、実習：庁舎前駐車場

○対 象 者：広島国道事務所職員



緊急走行で現地へ急行



（問い合わせ先）

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長（管理） 溝田 亨

TEL (082) 281-4131 FAX (082) 286-7897

【実施担当】 管理第二課長 川本 暁

TEL (082) 281-4135 FAX (082) 286-7901

【広報担当】 計画課長 亀岡 敬和

TEL (082) 281-4133 FAX (082) 286-7897

ホームページ 広島国道事務所 <http://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

緊急走行の勉強会概要

【目 的】

風水害・地震などの災害や重大な交通事故で道路交通が途絶した際には二次被害の防止、道路利用者の安全確保、早期の復旧を行う必要があり、道路管理者には迅速な対応が求められます。

広島国道事務所では、多発する災害に備え多くの職員が緊急走行を行えるよう必要な知識と技術を身につけるための勉強会を実施するものです。

【内 容】

- ・座学(広島国道事務所4階災害対策室)
道路交通法規の確認、緊急走行の注意事項等
- ・実習(庁舎前駐車場)
車両機器の操作確認(赤色灯・サイレン・マイク)

緊急走行により現場へ急行



2010.3.9 (積雪による立ち往生)



2018.7.7(河川の氾濫による道路洗掘)

大規模災害や事故・通行止めへの迅速な対応



2018.7.7(豪雨による土砂崩落)



2018.8.25(交通事故による通行止め)